

西区

地域を元気に
人を元気に！

社協だより

No. 96

2025.3.1

つながりの輪をひろげよう！

西区サロン交流会

つながりが大事



11月20日(水) 西区民センターにて『西区サロン交流会』を実施しました。西区サロン貸出グッズにもある「モルック」の遊び方について、北海道大学モルックサークル「レタラカムイチェブ」様に教えてもらいながら、西区内のサロンで活動されている皆様同士で楽しみました。

準備体操では、体操普及員さんにご協力いただき、西区のご当地体操「エコロコ!やまベエ誰でも体操」で体をほぐしました♪チームメイトが上手にモルックに当てられた時にはチーム全員大盛り上がり!モルックをきっかけに西区内のサロン同士の交流を図ることができました。

もくじ

- 西区サロン交流会 実施報告 1 ページ
- 八軒地区福祉のまち推進センター活動紹介 2 ページ
- 琴似二十四軒地区福祉のまち推進センター活動紹介 3 ページ
- 発寒北地区福祉のまち推進センター活動紹介 4 ページ
- 事業所連携！札幌市立西園小学校5年生ふくし学習 ... 5 ページ
- 西区福まち全体研修会実施報告 6 ページ
- 福祉除雪事業報告とお礼 7 ページ
- 共同募金実績報告、愛情銀行寄付紹介、賛助会費募集 ... 8 ページ

毎月3日は
見守り訪問の日



八軒地区福祉のまち推進センター

八軒地区福祉のまち推進センターでは、安心して暮らせるつながりのある地域づくりを目指して様々な事業を行っています。

八軒福まちサロン

毎月第2木曜日は八軒会館において、『福まちサロン(高齢者サロン)』を開催しています。11月は西警察署生活安全課生活安全係 池田直弘係長にお越しいただき、特殊詐欺被害の実態や被害に遭わないために日頃から気を付けておくべきポイントについて講話をしていただきました。

自分は詐欺被害なんかには遭わないよ！と思っている方も、身近で被害があることを知り、気を付けなければいけないという意識を高めてもらうことができました。

また心配なときには身近な人に相談するようというお話もあり、サロンでのつながりの大切さを改めて感じる機会となりました。

八軒福まちサロンでは、毎月楽しいゲームや介護予防の取り組み、福祉専門職による講話などを取り入れながら、地域住民同士が楽しく交流を図っています。



八軒もちつき大会

12月14日(土)は『八軒もちつき大会』を開催しました。当日は50キロのもち米を準備し、親父の会のメンバーが杵と臼でお餅をついてくれました！

お餅はきなこ・ごま・納豆などで味付けされ提供されました。テーブルに並べられたお餅はあっという間になくなり、地域住民はつきたての柔らかくて美味しいお餅をお腹いっぱい堪能していました。

子ども用の杵と臼も準備され、子どもたちは「八軒福まち」と書かれた赤い法被を着てはじめてのもちつきを体験していました。

約170名の地域住民が参加されもちつき大会を楽しんでおり、地域に根付いたイベントとして今年も盛況のうちに終了しました。

今後も八軒地区福まちは、安心・安全な地域づくりのための取り組みを進めていきます。



地区福祉のまち推進センター（通称：福まち）は、地域住民が主体となり、住み慣れた地域で誰もが安心して生活することができるよう高齢者の見守り活動を中心に様々な取り組みを行っています。

今回は西区にある地区福祉のまち推進センターのうち、八軒、琴似二十四軒、発寒北地区の取り組みについてご紹介します！



● 琴似二十四軒福祉のまち推進センター ●

琴似二十四軒地区福祉のまち推進センターでは、毎年、地域の町内会関係者や福祉関係者を対象に交流研修会を開催しています。今年度は11月2日（土）に西区民センターで開催されました。

当日は地元の薬局である「保険調剤いちご薬局」さんより「お薬との上手な付き合い方」をテーマに講演をいただくとともに、介護予防センターの指導のもと「エコロコ！やまべえ誰でも体操」で体を動かしました。また、西区社会福祉協議会からは琴似二十四軒にちなんだクイズ、見守り活動に活用する緊急連絡カードのPRを行いました。当日は約50名のみなさんが集まり、お薬の知識を深めるとともに体操を通じて健康への意識を高める機会にもなりました。

区役所や地域包括支援センターなどの参加もあり、地域と関係機関との連携を深めることもできました。



各連合町内会の地域福祉活動の様子

琴似地区「一人暮らし親睦交歓会」
10月18日（金） 琴似会館



二十四軒地区「健康まつり」
6月16日（日） 二十四軒地域会議室



二十四軒東地区「健康フェスタ」
6月23日（日） 西老人福祉センター



琴似二十四軒地区は3つの連合町内会から構成されています。

各地区とも地域の实情に応じて地域福祉活動に取り組んでいます。

このほかにも単位町内会では見守りマップの作成なども行い、西区社会福祉協議会が支援しています。



毎月3日は見守り訪問の日





発寒北地区福祉のまち推進センター



すこやか倶楽部・いきいきサロン

ふれあい交流会開催！

6月28日(金)はっさむ地区センターにて、発寒北地区すこやか倶楽部・いきいきサロンふれあい交流会が開催されました。当日は約170名が集まり、林家とんでん平さんによる落語の披露、ピエロのTeTeさんによる変面など、楽しいアトラクションが盛りだくさんの笑顔あふれる交流会となりました。介護予防センター発寒・西区第三地域包括支援センター・西区役所保健支援係による「エコロコ！やまベエ誰でも体操」の際にはさんかくやまベエも登場し、大人気！参加者は終了後にさんかくやまベエとの写真撮影も楽しみました。



終活講座

高齢者が安心して暮らせるために

～こんな時 どうする？～

11月14日(木)はっさむ地区センターにて、発寒北地区福祉のまち推進センター主催のボランティア・レベルアップ研修会として、各単位町内会の福祉部長を中心に、終活講座「高齢者が安心して暮らせるために」～こんな時 どうする？～が開催されました。講師には発寒北地区に事務所を構える坂本 知己 行政書士にお越しいただき、終活編と財産編の2部制で行いました。

自分の為・身近な人の為に作るオリジナルの「マイノート」を見ながら、相続や後見制度、遺言やインターネットのパスワードに至るまで、多岐にわたる内容を例を交えながらお話いただきました。

ユーモアに溢れた講話で笑いが起こる場面もあり、参加者は楽しみながら学びを深めており、充実した研修会となりました。

遺言書はパソコンで作成しても良いの？
など、参加者からは質問も多くありました！

なるほど



やさしさの
種まき！

福祉教育（ふくし学習）

～社会福祉協議会の職場ネットワークによる地域貢献活動～

福祉教育（ふくし学習）を知っていますか？西区社会福祉協議会では、福祉教育の推進を図るため、各学校の先生方の福祉教育をサポートしています。

令和6年12月札幌市立西園小学校にて5年生97名を対象に福祉教育を実施しました。

西区第2地域包括支援センター、西ヘルパーセンターの職員と連携し、車いす・高齢者疑似体験を行いました。子ども達からは、「車いすを速く押されると怖い」「高齢者ってこんなに肘や膝が曲げづらくて、身体が重くて動かしづらいんだ」などの感想が出ていました。ご高齢の方・障がいのある方の立場を体験することで、地域と一緒に暮らしている様々な立場の方の困っていることに気づける、やさしさが深まる時間となりました。



毎月3日は見守り訪問の日

後日、子どもたちから
授業の感想が書かれた素敵な
お礼状をいただきました♪

西区社会福祉協議会では、各種福祉教材の貸し出し（無料）、福祉教育のお手伝いを行っております。お気軽に本会までご相談ください♪（TEL：641-6996）

【貸出可能な福祉教材】 ※貸出希望の場合はお早めにご相談ください！

車いす

片マヒ疑似体験セット

高齢者疑似体験セット



令和6年度

西区福まち活動者 全体研修会を開催しました

令和7年2月5日(水) 西区福まち活動者全体研修会を開催しました。

当日は各地区福祉のまち推進センター・民生委員児童委員・単位町内会・関係機関など合計で202名の参加者がホテルヤマチに集まりました。

講師には北星学園大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 池田 雅子氏にお越しいただき、「孤立・孤独の予防を考える～援助を求めない方への支援について～」というテーマでご講話いただきました。

近隣関係の希薄化が進む現代、周囲と関わりを持たずに孤立している方、孤独感を抱えている方、他者と関わらず必要な支援を受けていない方に対してどのような関わりが出来るのか、セルフネグレクトの定義や背景についてお話し頂きました。日ごろからの近隣住民による見守り活動はもちろん、地域の関係機関や協力事業所との連携が必要とのお話しに、多くの参加者がうなずいているのが印象的でした。先生の実践経験や札幌を含めた道内の事例を聞くこともでき、貴重な講義となりました。



また、北星学園大学大学院 社会福祉学研究科 社会福祉学専攻 修士課程1年 村瀬 未奈氏にもお越し頂き、過去に西区社会福祉協議会で実習をした経験を踏まえて「若い世代と一緒に地域活動を進めるために」という観点からお話しを頂きました。

地域活動の担い手不足が深刻ないま、若い世代が「地域に興味を持つ」きっかけをどのように作るのか、また若者の強みを生かしたスマホ教室開催の事例等を通して「地域とのつながりを作る」ことの大切さを学びました。

研修会の最後には、西区社会福祉協議会より地域の見守り活動の拡大・充実を図るために作成している緊急連絡カード・呼子笛などの見守りグッズのご紹介もさせていただきました。

今後も、西区社会福祉協議会では、各種研修会や地域での活動を通じて福祉のまち推進センター、各単位町内会の活動を支援し、住みよい地域になるようサポートしていきます。





福祉除雪事業へのご協力 ありがとうございました!



令和6年度の福祉除雪事業※は、令和6年12月1日から令和7年3月20日の期間で実施されました。西区内では、691世帯を対象に448名の地域協力員のご協力のもと実施しました。

冬期間の支え合い活動にご理解・ご協力いただいた地域住民の皆さま、地域協力員・協力団体の皆さまに、心より感謝申し上げます。

※福祉除雪事業

戸建住宅にお住まいの自力で除雪することが困難な高齢者や障がい者世帯を対象に、「地域協力員」(地域住民・企業・団体等)の協力のもと、玄関前出入口・通路等を除雪、同時に声かけ・安否確認を目的として実施する活動です。

令和6年度「地域協力員」の皆様

- 各町内会、個人登録(279名)
 - 西町地区の皆様
 - 発寒地区の皆様
 - 八軒中央地区の皆様
 - 発寒北地区の皆様
 - 八軒地区の皆様
 - 山の手地区の皆様
 - 琴似二十四軒地区の皆様
 - 西野地区の皆様
- NPO(2法人・6名)
 - 特定非営利法人 畑とキッチン 様
 - 特定非営利活動法人 夢家会 様
- 西区災害防止協力会会員企業(11社・55名)
 - 株式会社佐野重機 様
 - 株式会社坂ノ下興業 様
 - 株式会社岡高組 様
 - 株式会社丸洋鈴木組 様
 - 北海道道路産業株式会社 様
 - 朝倉土建工業株式会社 様
 - タニケン工業株式会社 様
 - 株式会社花井組 様
 - 創新建設株式会社 様
 - 鳥羽機興株式会社 様
 - 株式会社北海道ライン興業 様
- 地域企業・団体(7社・48名)
 - 有限会社グリーンメンテナンス黒澤 様
 - 株式会社山田美装工業 様
 - 株式会社札幌設備 様
 - 合資会社クロシマ電器暖房 様
 - オンアイシール株式会社 様
 - Kind life(カインドライフ) 様
 - スノーライフ北海道 様
- 福祉施設(1施設・60名)
 - 社会福祉法人札幌三和福祉会 三和荘 様
 - スポット協力員(2企業・個人登録43名)
 - スノーライフ北海道 様
 - オンアイシール株式会社 様

毎月3日は見守り訪問の日



地域の皆様によるボランティア除排雪活動、広がっています!

生徒たち・企業による協力のもと、ボランティア除排雪活動が西区内で行われました♪
ご協力・活動いただいた皆様、本当にありがとうございました!

西野地区



福井野中学校の生徒による、学校近隣の高齢者宅の除雪活動

八軒・八軒中央地区



三喜工業(株)安全協会 八進会による、今年度13回目となる排雪の活動

山の手地区



山の手高等学校ラグビー部の生徒による、学校近隣の高齢者宅の除雪活動

《 赤い羽根共同募金のご報告 》

令和6年度 西区内では街頭募金・戸別募金・法人募金・学校募金のご協力を頂き、合計**9,498,722**円の募金が集まりました。皆様のあたたかいご協力、本当にありがとうございました。

集められた募金は、高齢者の見守り活動など地域の福祉活動のほか、学校での福祉教育や、老人クラブの活動、災害時の支援などに役立てられます。



愛情銀行寄付受理報告

～あたたかい善意ありがとうございました～

＜令和6年10月1日～令和7年1月30日のご寄附＞

令和6年	11月	明治安田生命 様	108,100円
	12月	株式会社ヤマタケ 山口 威 様	72,000円
令和7年	1月	イトーヨーカドー労働組合琴似支部 様	3,500円
	1月	匿名	5,000円



＜物品寄付＞

10月 マルハン琴似店 様 お菓子



本会では、住民の皆様からいただいた善意は、地域の福祉活動(孤立をしない地域づくりや、ふれあいいきいきサロン事業、見守り安心グッズなど)に有効に活用させていただいています。



毎月3日は見守り訪問の日

